

交通事故による 障害や高次脳機能障害のある人が 自分の想像以上にできるを増やす 仲間と出会い、社会参加する

プールを用いた教室(全10回)を
通じた調査研究にご協力ください



- | 対象者 | 交通事故の後遺症による機能障害・麻痺・疼痛・高次脳機能障害のある人・その家族・支援者
- | 会場 | 東京都世田谷区子育てステーション梅丘(水中活動室)等、対象者の近隣プール
- | 持ち物 | プール水着・バスタオル・スイムキャップ・ゴーグル・水分補給のための飲み物
- | 参加費 | 無料
- | 定員 | 1回3名~4名の当事者とサポート者
- | 調査 | 全10回の取り組み前後・毎回の前後に調査のご協力をお願いいたします(ご家族による記載可)

企画・活動サポート：輝水会主なメンバー

輝水会は障害当事者・運動指導者・医療従事者等支援者で構成されています



手塚由美
代表理事
健康運動指導士



木畑実麻
健康運動指導士



白須朝美
健康運動指導士



小川 彰
認定看護
(脳卒中リハビリテーション看護)



一般社団法人 輝水会

〒158-0083東京都世田谷区奥沢八丁目30番10号

TEL: 03-6809-8665 FAX: 03-3702-0821

(不在の場合は留守電にご連絡先のメッセージをお願い致します)

Email: office@kisuikai.com Web: <https://kisuikai.com/>



参加者の笑顔、家族の喜び

どちらがしてあげる、してもらおうという関係から
スポーツを一緒に楽しむ仲間



20歳代

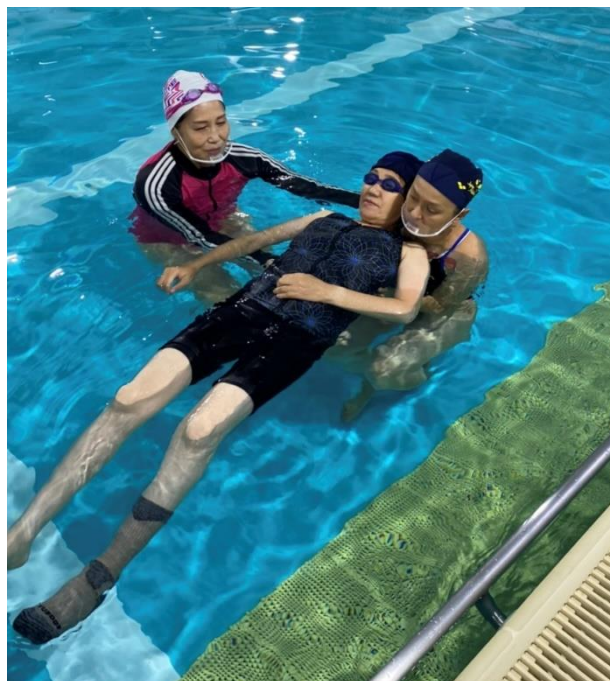
ご家族とヘルパーなど介助者のご感想 交通事故による脳損傷 失語 四肢体幹障害

元々スポーツが大好きで、水泳やテニスが得意でしたが事故後、ほスポーツを行う機会はありませんでした。プールに入ると指導者の言葉かけで自然に背泳ぎのような手の動きが引きが出て驚きました。スポーツは笑顔でできるので、ありがたいです。いつも介助しているヘルパーさんからは、体幹がしっかりし介助がとても楽になったと言われています。

30歳代

参加者のお母さまのご感想 交通事故による脳損傷 左半身麻痺 四肢体幹障害、障害等級1級

日常生活でも自分から動き出し、やろうとします。寝返りや着替えなど、介助する方も楽になってきました。自分の身体がもっと動けるといことがわかり自信がついたようです。表情が生き生きしてきました。



ご挨拶



一般社団法人輝水会
代表理事 手塚由美

障害があると、本人も家族もスポーツなどできないと思う人がほとんどです。ところが、プールは浮力により思いの外楽に身体を動かすことができます。私たちが安心できるようサポートします。実際に体験すると、自信が湧いて日常生活に意欲的になります。ご家族・支援者も是非参加してください。

※参加の皆様にはインタビュー、S-H式レジリエンス検査等の調査にご協力をお願い申し上げます。



一般社団法人 輝水会

〒158-0083東京都世田谷区奥沢八丁目30番10号

TEL: 03-6809-8665 FAX: 03-3702-0821

(不在の場合は留守電にご連絡先のメッセージをお願い致します)

Email: office@kisuikai.com Web: <https://kisuikai.com/>

